

感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

令和5年6月25日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	19,185	1,075	20,260	2,385	1,549	3,934	21,570	2,624	24,194
	異性間の性的接触	3,402	876	4,278	541	916	1,457	3,943	1,792	5,735
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	13,722	4	13,726	1,173	1	1,174	14,895	5	14,900
	静注薬物使用	47	2	49	31	4	35	78	6	84
	母子感染	18	10	28	9	9	18	27	19	46
	その他 <sup>*2</sup>	473	42	515	106	35	141	579	77	656
	不明	1,523	141	1,664	525	584	1,109	2,048	725	2,773
エイズ患者	合計 <sup>*3</sup>	8,681	444	9,125	1,136	463	1,599	9,817	907	10,724
	異性間の性的接触	2,488	292	2,780	340	252	592	2,828	544	3,372
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	4,363	3	4,366	266	2	268	4,629	5	4,634
	静注薬物使用	33	4	37	30	3	33	63	7	70
	母子感染	10	3	13	1	6	7	11	9	20
	その他 <sup>*2</sup>	305	26	331	42	18	60	347	44	391
	不明	1,482	116	1,598	457	182	639	1,939	298	2,237
HIV感染者+エイズ患者 合計		27,866	1,519	29,385	3,521	2,012	5,533	31,387	3,531	34,918
凝固因子製剤による感染者 <sup>*4</sup>		1,422	18	1,440	—	—	—	1,422	18	1,440

\*1 両性間性的接触を含む。

\*2 輸血などに伴う感染例、推定される感染経路が複数ある例を含む。

\*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

\*4「血液凝固異常症全国調査」による2022年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～令和5年6月30日)	490名
エイズ予防法 <sup>*5</sup> に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 <sup>*6</sup>	739名

\*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

\*6 「血液凝固異常症全国調査」による2022年5月31日現在の報告数